

信州大学医学部附属病院遺伝子医療研究センターに
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023 年 8 月 28 日

**「信州大学医学部附属病院遺伝子医療研究センターにおけるリンチ症候群の実態調査」
に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5933
研究課題名	信州大学医学部附属病院遺伝子医療研究センターにおけるリンチ症候群の実態調査
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院遺伝子医療研究センター
研究責任者(職名)	古庄知己(センター長)
研究実施期間	医学部長による許可日～2024 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	リンチ症候群は、大腸癌、子宮内膜癌、尿管・腎盂癌など多様な癌を発症しやすいという特徴を持つ遺伝性腫瘍症候群です。信州大学医学部附属病院遺伝子医療研究センターでは、リンチ症候群と診断された患者様やご家族様に対し、適切な健康管理が行えるよう定期フォローアップを行ってきました。本研究の目的はリンチ症候群と診断された患者様とそのご家族の皆様の症状、背景、経過などを含めた実態を明らかにすることです。
対象となる方	2013 年 4 月 1 日から 2023 年月 31 日の期間に当センターを受診した方のうち、家系内で初めて遺伝学的検査を受検しリンチ症候群と診断された患者様と、そのご家族で当センターに来談された方。
利用する診療記録	年齢、性別、病歴、来談経緯・目的、遺伝学的検査受検の有無・結果、初診時・遺伝学的検査を受検した時・診断時の年齢、遺伝学的検査の実施施設、当センター受診後の他科や他院への紹介・受診状況など。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集・集計し、リンチ症候群と診断された患者様とそのご家族様の実態を調査します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名：古庄知己(信州大学医学部 遺伝医学教室・教授 信州大学医学部附属病院 遺伝子医療研究センター・センター長) 電話：(0263)37-2618

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。